

一般質問



ひろの ふさお
廣野 房男 議員



安全を守り一斉下校（豊坂小学校）

問 通学路の危険箇所点検と対策の進み具合は。

答 建設部長 毎年、通学路安全推進会議で、危険箇所の対策を検討し、実施している。

問 今年度の実施率は50%。
「国土交通省」から出された、「子どもの交通安全対策について」本町の対応は。

答 警察、県、町で連携し

問 て取り組みを始めている。
交通安全施設整備事業予算が減額しているが、本年度の交通安全対策の概要は。

答 グリーンベルト、標識、カラー舗装、道路照明灯などの整備、補修を行う。

問 歩行者の右左折巻き込まれ事故防止のため、歩行者用分離式の信号システムの導入を。

答 交差点での交通事故を減らす効果はあるが、渋滞の発生が懸念される。区画整理事業と同時に、その区域周辺の道路の改善も計画して行うべきでは。

問 実態や課題を整理し、道路改良を検討していく。「交通安全モデルの町」実現へ、町長の考えは。

答 町長 安全安心な町づくりを進めていく必要性を充分考えている。

問 農業は、幸田町の産業として大事な部分を占めている。
耕作放棄地や遊休農地の現状の把握と復活への進め方は。

答 環境経済部長 昨年の調査で、8万6772haの遊休農地を確認。所有者に対して利用の確認調査をし、貸し出す意向のある人には、耕作希望者とのマッチングを

問 耕作放棄地の復活の方策は

答 耕作希望者のマッチングを推進

問 推進している。
住宅に隣接した、面積も少ない農地は、地目変更を容易にして、利用しやすく出来ないか。

答 関係法令など、複雑な手続きもあるので、農業委員会へ申し出を。町内に点在している町有地の草刈り作業など、地元に任せると、それなりの手当てが必要ではないか。

問 狹小な道路の日常管理は対応できていない。
報奨金は、今後の検討課題。

答 建設部長 赤道などの所管課で管理している。今後とも適正な管理に努めていく。

問 「交通安全モデルの町」実現へ

答 必要性を充分考えている

一般質問



つづき かずみ 都築一三議員

問 リターナブル bin でごみ減量を

答 環境にやさしいがビンは減少



不法投棄で通行止めの林道（大井池）

問 ひきこもり者が増加しています。兵庫県明石市のようにひきこもり課の新

問 ひきこもり課の 新設を

答 専門的に引き続き連携する

で、家庭が持つている問題を、把握できる事例がある。

**答
教育部長** 現地調査し、
根拠に基づいた説明看板
とし検討する。

答
町長 観光地として、幸田小学校校歌の最明備するよう調整したい。
幸田小学校校歌の最明
山に看板設置を。

答 植えて観光地に。
沿線の安全面で難しい
額田町おおだの森の様
にモミジの植林を。

問 朱塗の鳥居看板設置は不法投棄防止を目的に平成30年度10基購入。長嶺2、荻1、桐山1力所に設置。

答 設を。

問 使い捨てのないリタ
ナブルゼンの川口方式で

問 広域化、新焼却施設の負担金は。

問 朱塗の鳥居看板設置する。

答 設を。